

特集 **甲南大学の国際化**
進む国際化と国際教育



シリーズ 甲南学園の20世紀 **3** 大正13年(1924年)
インターネットハイ・リレーで全国大会初優勝

シリーズ

甲南学園の20世紀

3

大正13年(1924年)

大正13年7月27日、東京帝大運動場で、全国高等学校リレー大会が挙行されることになりました。開校して2年目、生徒数もわずか100名そこそこであった甲南高校からも、選手を編成し、出場申し込みをしました。また新制度の7年制高等学校を知らない主催者側は、甲南に参加資格がないと断ってききました。そこで体育担当の上林英太教諭は直ちに上京し、その誤解を解き、ようやく出場が許されたのです。

そして大会当日、甲南の選手たち(進藤、柏原、高柳、土居、現姓山中)は、400mリレー決勝で鮮やかなバトン・タッチを見せ、見事優勝。応援に駆けつけていた平生先生は、腕を振り上げて喜び、内ポケットから100円札を抜き出して「選手たちに腰一杯食べさせてくれたまえ」と上林教諭に手渡しました。選手たちは驚きました。100円といえば、当時のサラリーマンの2カ月分の俸給に当たります。

出場を危ぶまれながら、堂々と官立高校に圧勝したことで、その喜びはひとしお大きいものとなりました。しかし、何よりガマ(生徒がつけた平生先生のおだち)を喜ばせたことが、彼らにはうれしかったのです。



全国高等学校リレー大会で初優勝を果たし、多くの観衆から祝福をうける甲南の選手たち。

平生鈺三郎のごとは—3

「人生は長い長いマラソン競争である。

この長い競争にたえることができる人をつくり上げるのが教育の目的である。」

平生鈺三郎述「私は斯う思ふ」(昭和11年発行)より

インターネットで甲南大学へ

<http://www.konan-u.ac.jp>

目次

Discover Konan 甲南大学・再発見 — 2
『日時計』

特集 / 甲南大学の国際化 — 3
甲南大学国際交流プログラム — 4
日常の中の国際交流
国際感覚が磨かれる学習環境

国際交流プログラム体験談 — 8
外国留学 森下まり子さん/西村泰周さん
海外語学講座 高田由香さん
大学洋上セミナー 中水敬子さん

交換留学生紹介 — 10
ジェームス・フレイマンさん/ペアーテ・ミュラーさん

甲南 Campus Tour — 12
Seminar 佐藤ゼミ
Laboratory 植物生理学研究室
Box Close-up 体育系/剣道部
文化系/書道部甲墨会

KONAN 21 — 14
2002年4月より経済学部・経営学部
に「EBA総合コースを新設」
国際舞台で活躍できる経営リーダーを育成

甲南大学の教員が執筆したブック紹介 — 15

Konan Spirits — 16
世代を越えて受け継がれる甲南魂

甲南通信 — 17
TOPICS
就職情報
甲南フォーラム
EVENT GUIDE

シリーズ / 甲南学園の20世紀 — 20

Discover
Konan

甲南大学・再発見
日時計

甲南大学の図書館内に「九鬼文庫」が設置されています。これは昭和18年5月、哲学者の九鬼周造の蔵書を、当時甲南高等学校校長事務代行を務めていた天野貞祐の斡旋により購入したものです。和書3,230冊、洋書4,046冊からなる計7,276冊で、哲学・文芸の広範囲にわたる著名図書が揃い、現在貴重な資料になっています。特に九鬼周造著「いきの構造」は有名です。

平成7年、その九鬼周造の自宅を解体することになりました。その際、50年以上前に蔵書を購入した縁で、甲南大学は九鬼周造が集めていた日時計やふすまなど、数々の貴重な品を譲り受けることになったのです。その一つが、この日時計です。これからも、この日時計は甲南の歴史を刻み続けていくことでしょう。



図書館正面南側に位置する日時計。



表紙

留学生と意見を交換し、彼らの考え方や価値観を知る甲南大生たち。国際交流の場は、日常のこんな風景のなかにも存在します。

特集 甲南大学の国際化
進む国際化と国際教育

ネットワーク社会の急激な発達により、さまざまな情報が世界中を飛び交うようになりました。世界のリーダーレス化はいつそう進み、政治や経済の分野のみならず、今や私たちの生活にまで国際化の波が押し寄せています。

こうした社会的背景を受け、教育の場においても国際的な視野をもった人材の育成が求められるようになってきました。

今回はこうした国際化の波にいち早く対応し、異文化交流を推進してきた甲南大学の国際教育についてご紹介していきます。

甲南大学

国際交流プログラム

日常の中の国際交流
国際感覚が磨かれる学習環境



国際交流プログラム

甲南大学では、1976年よりアメリカ合衆国のイリノイ大学と教育芸術交流を実施しています。当時、また留学生の受け入れに対し門戸を広げる大学が少なかった時代、甲南大学では積極的に留学生を受け入れ、日本語や日本文化について学んでもらおうと高い水準のプログラムを用意しました。その一方、本学からは1年間の外国留学制度や、夏期休暇に約1カ月実施する海外語学講座を通して学生を送り出し、以来、日本とアメリカの双方向の国際交流を積極的に推進、これらの活動は、後に

文部省から優れた留学制度として認められました。その後1990年代に入り、イギリスのリーズ大学やオーストラリアのマードック大学などと相次いで協定を結び、現在では8カ国10大学と活発な国際交流を行っています。

外国で勉学に取り組むということとは、いつの時代も貴重な経験であることに変わりありません。人生のなかでも実り多い学生時代に、さまざまな異文化に触れ、国際的な視野を広げ、日本を見つめ直し、自己発見できる絶好の機会として、今後も積極的に国際交流を展開していきたいものです。

各種制度の紹介

甲南大学では、学生の国際理解を深めるためのさまざまなプログラムを実施しています。本学の協定大学に留学する「外国留学制度」や、夏期休暇中に参加する「海外語学講座」、船上で異文化に触れる「大学洋上セミナーひょうご」など、本学ならではのプログラムを活用して、多くの学生が貴重な経験を積んでいます。国境を越えた人々との出会いは、多くのことを学ばせてくれることでしょう。

外国留学制度

本学が協定を結んでいる外国の大学に、原則として1年間休学せずに留学できる制度です。アメリカ、カナダ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランド、フランスおよびドイツの協定校でそれぞれの専門科目を受講し、専門知識を習得、語学力だけでなく国際社会で通用するディベートの能力なども含め、これからの時代を担う国際人を育成します。



留学中に修得した成績は、60単位を限度として専門教育科目の単位として認定。授業料は、通常通り甲南大学に納入すれば、留学先の協定校への納入は免除されます。なお、出願の際には、各留学先の大学が定めるTOEFLの基準点数が必要になります。(フランス、ドイツについては、国際交流センターにお問い合わせください。)

海外語学講座

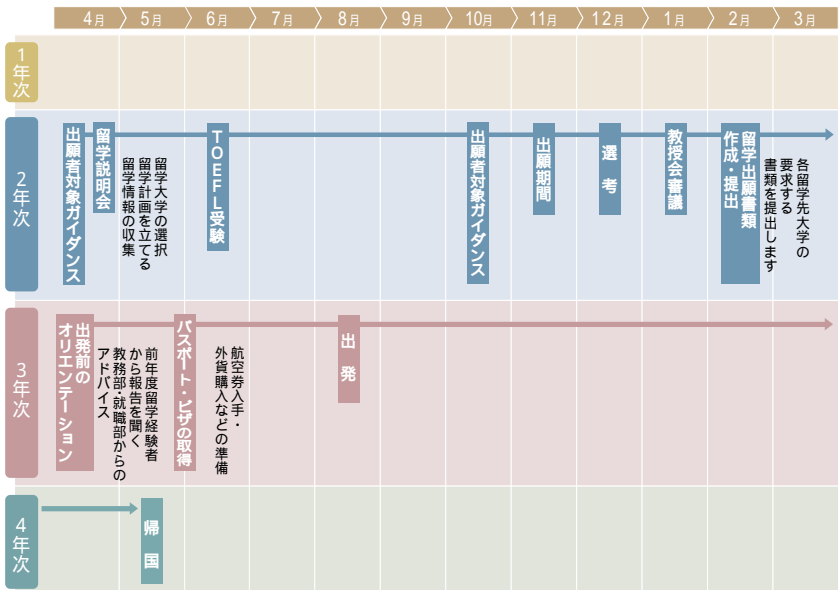
夏期休暇を利用して約1カ月間、各協定校で集中的に語学を学ぶ講座です。アメリカ、カナダ、イギリス、中国、フランス、ドイツで実施されます。

授業では、聴く・話す・書く・読むという基本練習を中心に、現地の歴史や文化への理解を深め、語学の習得を目指します。また講座の終わりに1週間の研修旅行があり、参加学生から好評を博しています。なお、海外語学講座で修得した成績は、本学の単位として認定されます。

大学洋上セミナーひょうご

兵庫県国際交流協会が、隔年で8月中旬から約1カ月間かけて行う洋上セミナーです。県下の4年制大学の学生と一緒に、船上でアジア・オセアニア諸国の歴史や文化、経済についての講義を受け、広州(中国)、シンガポール、パリス(オーストラリア)、パリ島(インドネシア)の4カ国を訪問

外国留学出発までのモデル・スケジュール(例:3年次にイリノイ大学に留学する場合)



詳しくは、国際交流センターまでお問い合わせください。

海外語学講座の主なスケジュール(例:ビクトリア大学)

週	授業
第1週	Downtown Walking Tour Visit the Royal British Columbia Museum and see the IMAX theatre British Style High Tea Sports Activity
第2週	Workshop Surprise Activity Self Directed Studies Vancouver Trip
第3週	Workshop Kitchen tour and Pizza making demonstration Sports Activity Self Directed Studies
第4週	Workshop Sports Activity Kitchen tour and Pizza making demonstration British Style High Tea Final Dinner&Certificate Ceremony

各協定校が定めたTOEFL基準点数

大学	TOEFL基準点数
[イリノイ大学]	520点以上
[ニューヨーク州立大学]	500点以上
[ビクトリア大学]	500点以上
[カールトン大学]	500点以上
[リーズ大学]	480点以上
[マードック大学]	500点以上
[ワイト大学]	520点以上

TOEFL (Test of English as a Foreign Language) は、英語を母国語としない人たちの英語能力を判定する試験です。英語圏の高等教育機関へ留学する際には、各協定校の定める基準点を達成するように要求されます。



海外語学講座
今年の参加人数は、イリノイ大学17名、ピクトリア大学30名、リーズ大学13名、西北大学12名、ライプツィヒ大学8名、トゥール大学8名でした。参加者のなかには「今までの人生で、最も充実した1カ月間だった」、「ホストファミリーとは今でもメールのやり取りをしています」という学生も。学生たちは、海外での学習やホーム

海外語学講座

今年も多くの学生が、夏期休暇を利用して異文化体験という貴重な経験を積んできました。各プログラムとも、「参加してよかった」という声が多く聞かれます。

2000年夏の講座、セミナー報告



イリノイ大学で。

協定校・海外語学講座実施校
甲南大学の外国留学制度における協定大学と海外語学講座実施校は、現在8カ国10大学におよびます。いずれの大学も留学生の受け入れ機関、学習環境、研修設備などが充実した名門校で、活発な国際交流を展開しています。

協定校・海外語学講座実施校

国際交流年表

- 1974 イリノイ大学から交流の申し入れ
- 1976 イリノイ大学と学術交流を開始(すま1年留学の開始)
- 1978 イリノイ大学と夏期英語研修開始
- 1980 「日米友好基金」による教員の交換、イリノイ大学からの基金
- 1981 「あじさいの会」(ホストファミリー)によるプログラム協力の支援開始
- 1981 英語による「甲南大学公開講座」を開設
- 1982 外国留学規程制定
- 1992 リーズ大学(イギリス)・マドック大学(オーストラリア)との交流開始
- 1993 ピクトリア大学(カナダ)・ニューヨーク州立大学バッファロー校(アメリカ)との交流開始
- 1997 カールトン大学(カナダ)・西北大学(中国)との交流開始
- 1999 ワイカト大学(ニュージーランド)・ライプツィヒ大学(ドイツ)・トゥール大学(フランス)との交流開始
- 2000 25周年記念事業を行う

国際交流センターでは、国際交流を推進するうえで、留学生の受け入れにも力を注いでいます。そのひとつ、1976年に始まったKonan-Illinois Programは、現在Year in Konan Programと名を変えて、2000年にはイリノイ大学をはじめとする9大学、36人がまた1997年から始まった

国際交流センター


します。訪問先では現地の大学生との交流やホームステイ、船内ではイベント大会や趣向を凝らしたイベントなど、数多くの楽しい企画が催されます。この洋上セミナーで取得した単位は、広域副専攻科目として認定されます。

大学洋上セミナー
今年で10回目の開催となった大学洋上セミナー。本学からは35名の学生が参加しました。兵庫県下の他大学の学生と友好を深めながら、広州(中国)・シンガポール・バース(オーストラリア)・バリ島(インドネシア)の4カ国を訪問。現地では、ホームステイを希望する学生が多く、積極的に異文化を吸収しようという姿勢が目立ちました。

大学洋上セミナー


ステイを通して、語学以外についても多くのことを学んできたようです。

ニューヨーク州立大学
バッファロー校(アメリカ)




数あるニューヨーク州立大学のなかでも中心的存在のバッファロー校。付属の英語研修設備は全米でも高い評価を受けています。
外国留学3名

リーズ大学
(イギリス)




1831年創立。80もの学部を有する英国屈指の名門校。250万冊の蔵書を誇る図書館の他、劇場やスポーツ施設も充実しています。
語学研修30名
外国留学2名

ライプツィヒ大学
(ドイツ)




1409年に設立されたドイツで2番目に古い大学。文豪ゲーテや哲学者ニーチェ、作家森鴎外など多くの歴史的著名人を輩出しました。
語学研修30名
外国留学1名

西北大学
(中国)



中国西北部の中心地、西安に位置する総合大学。日本人のために充実した中国語講座を開講。語学以外に太極拳や気功などの勉強も可能です。
語学研修30名

ワイカト大学
(ニュージーランド)




ニュージーランドの国立7総合大学のうちの1校。科学技術や経営学に力を入れて発展。言語の研究にも積極的に取り組んでいます。
外国留学1名

ピクトリア大学
(カナダ)



カナダ西海岸に位置し、美しい自然のなかで近代的設備が完備された総合大学。受け入れ機関は経験豊富で内容も充実しています。
語学研修30名
外国留学7名

イリノイ大学アーバナ
シャンペーン校(アメリカ)




学生数3万6千人の超大型総合大学。学術活動も大変盛んで、全米第3位の蔵書数を誇る図書館をはじめ、あらゆる設備が充実しています。
語学研修30名
外国留学10名

カールトン大学
(カナダ)




カナダの首都オタワに位置する大学。現在50以上の学科を備え、100カ国以上からの留学生を含む約2万人の学生が学んでいます。
外国留学5名

トゥール大学 トゥレーヌ
語学院 (フランス)



最も美しいフランス語を話すとされるトゥール地方に位置する大学。フランスの語学教育機関でも最も高い評価を受けています。
語学研修30名

マドック大学
(オーストラリア)



創立は1973年と比較的新しい国立大学。温暖な気候で知られるバースにあり、留学生の数は、学生全体の1割を占めるほど国際色にあふれた大学です。
外国留学5名



海外語学講座(中国 敦煌で)



大学洋上セミナー(バリ島 ウダヤナ大学で)

今年から隔年実施になりました。次回は2002年に行われます。

語学研修、外国留学の人数は、各大学の募集人員です。

国際化時代のカリキュラム
本学の外国語教育は、金学年必修の英語をはじめ、第2外国語はドイツ語・フランス語・中国語、朝鮮語のなかから1言語選択することができます。また、2001年度から、より多くの学生に異文化への理解を深めてもらうべく、全学部共通の「国際言語文化科目」を新設します。これは、これからの国際化時代に対応したカリキュラムです。

国際言語文化科目

2001年度に新設される「国際言語文化科目」は、従来の広域副専攻科目とどちらかを選び、履修することができる科目です。学生のニーズに合わせて4つのコースを設置し、言語の習得のみならず、国際理解・異文化理解と高いコミュニケーション能力を養成していきます。

A. 国際文化コース

選択した第2外国語と、その言語の背景にある文化への理解を深めます。「中級ドイツ語」「中級フランス語」「中級中国語」から2科目と、「言語と文化・ドイツ」「言語と文化・フランス」「言語と文化・中国」から1科目、「国際理解」の1科目、計4科目16単位選択必修。

B. 国際コミュニケーションコース

選択した第2外国語の言語能力と、英語での自己表現能力を養成します。中級の第2外国語科目から2科目と、「中級英語オール・コミュニケーション」「中級英語スピーチ・コミュニケーション」の4科目16単位選択必修。

C-1. ドイツ語・フランス語・中国語インテンシブコース

ドイツ語・フランス語・中国語を集中的に学習します。「中級ドイツ語」「中級フランス語」「中級中国語」「海外語学講座」から4科目16単位選択必修。

C-2. 英語インテンシブコース

英語の実践的な運用能力を養成します。中級英語5科目および「海外語学講座」から4科目16単位選択必修。



IEC主催の留学生ウェルカムパーティー。

授業で寺院を訪問する留学生たち。

国際交流プログラム 体験談

外国留学

ビクトリア大学(カナダ) 1999年8/2
2000年4/9
”積極的な姿勢“の大切さを学んだ
最高の留学生活でした。

さまざまな異文化に触れ、理解を深めたいと思っていた私は、約9カ月間カナダのビクトリア大学に留学しました。世界中から集まった留学生や、所属していたダンスクラブの仲間と囲まれ、とても充実した毎日を送りました。

カナダの大学では、学生が自分の意見を発言するということが非常に重要視されています。実際に授業中はいつも多くの質問が飛び交い、学



生自身が授業をつくっていくというスタンスを強く感じました。そんな授業風景を目の当たりにし、”積極的な姿勢“の大切さを学んだ私は、多くの友達をつくらうと自ら働きかけ、その行動が評価されて、留学生中ただ一人「Friendly Neighbour」(親しみやすい仲間)という賞をいただいたのです。この留学を通して学んだことは、私の人生の大きな財産です。



理学部応用化学科2年次
西村 泰周さん

大学の授業はとてもアクティブ。先生と生徒の関係がすごく密接で、質問も活発に飛び交います。

学生寮で。

経営学部経営学科4年次
森下 まり子さん

生活のさまざまな場面で異文化を感じました。なかでもホームステイ先の夕食の時間が17時だったことには驚きましたね(笑)。



カナダの中華レストランで。

私が留学を決意したのは、長い人生のなかで一度くらい一生懸命勉強してみようと思ったから。授業は平日の朝9時から夕方5時までであり、レポートや実験に追われる忙しい日々を送っています。最初の頃は、友達ができるか不安でしたが、自分から積極的に話しかけることで、多くの友人ができました。



帰国までまだ半年あるわけですが、この留学に興味を持たせるためにも、できるだけ多くの人と接し、勉強も今まで以上に頑張っていきたいと思っています。

海外語学講座 (2000年8/5~9/7)



文学部
日本語日本文学科2年次
高田 由香さん

この講座への参加は、新しい自己発見にもつながりました。今でもたびたび中国のことを思い出します。

現地の人々との交流を通して、語学力に磨きをかけました。

中国語にとっても興味をもっていた私は、現地で生きた中国語を身につけようとこの講座に参加しました。1日2時間の中国語の授業は、私たち初心者にも理解できるようわかりやすく進められ、そのほか、太極拳や書道の授業も、とても丁寧に指導してくださいました。



中国 上海で。

立ち並び、現地の人々の生活を垣間見ることができました。お店の人とのやり取りを通して、人々の優しさに触れることができ、また語学力のアップにも一役買ってくれたと思います。

大学洋上セミナー (2000年8/12~9/10)



文学部
社会科学科2年次
中水 敬子さん

講義やイベントはもちろん、食事や入浴など、船上での生活すべてが楽しかったです。

異文化を幅広く吸収、かけがえのない船上生活でした。

姉からこのセミナーの面白さを聞いていた私は、大学生になったら絶対に大学洋上セミナーに参加しようと思っていました。

セミナーでは、豪華客船で中国やオーストラリアなど4カ国を訪問。現地の学生との交流を通して、世界にはさまざまな考え方や価値観があるのだということとを学びました。



オーストラリア パーツで。

た船上講義「アジア・太平洋の人と暮らし」では、異文化への理解を深

めるとともに、日本文化の良さも再認識。カラオケ大会や船上運動会、仮装フェスティバルなど各種イベントも盛りだくさん行われ、あっという間の1カ月間でした。



IECの模擬店（摂津祭2000）

単位認定

申し込み期間

費用

外国留学制度	海外語学講座
<p>【学部学生】60単位を上限に、本人の所属する学部の専門教育科目の単位として認定。</p> <p>【大学院生】10単位を上限に、本人の所属する研究科の授業科目の単位として認定。</p>	<p>修得した単位は、本学の「海外語学講座」または「海外語学講座」の単位（4単位）として認定されます。</p>
<p>アメリカ・カナダ・イギリス 2001年11月上旬～中旬 オーストラリア・ニュージーランド 2001年5月中旬～下旬 フランス・ドイツ 2001年12月～1月(予定)</p>	<p>2001年4月20日～27日 9:00～18:00 国際交流センター事務室まで</p>
<p>通常通り甲南大学に授業料を納入すれば、協定校の授業料は免除されます。</p>	<p>アメリカ・カナダ・イギリス 約50万円～55万円 ドイツ・フランス 約35万円～40万円 中国 約30万円 参加人数によって、変動する場合があります。</p>

各種プログラム詳細

国際交流センターでは、各種プログラムのパンフレットやビデオテープの提供、経験豊富なスタッフによるアドバイスを行っています。各種プログラムの内容は、留学先や参加人数によって変更する場合がありますので、参加前にしっかりと確認しておきましょう。



新しい協定大学
トゥール大学とライプツィヒ大学

これまで甲南大学の学生が長期留学できる協定大学は、英語圏（アメリカ合衆国・カナダ・イギリス・オーストラリア・ニュージーランド）に限られていましたが、今年からフランスとドイツにも、1校ずつ留学先大学が確保されました。標記の2つの大学がそれです。

パリの南西・トゥーレーヌ地方にあるトゥール(Tours)は、TGVでパリから約1時間の距離にある人口約13万の街で、トゥール大学のほか国立音楽学校や美術学校がある学園都市です。トゥール大学は、世界中から留学生が集まる国際的にも著名な大学です。

ライプツィヒ(Leipzig)は、ベルリンの南西・ザクセン州にあり、ICE(Inter City Express)でベルリンから約2時間の距離にあり、人口50万を超える都市です。ライプツィヒ大学は、1409年創立で、ドイツで2番目に古い大学だそうです。

現在、甲南大学で学ぶことができる外国語は、英語・フランス語・ドイツ語・中国語・朝鮮語ですが、これら5つの言語のうち、3つについて学生の長期留学先が確保されたことになり、大変喜ばしいことと思います。そう遠くない将来に、これらすべての外国語について留学先大学が確保されることを期待しています。

教務部長 石井 昇

留学に向けての心がけ

留学する目的をしっかりと持ちましょう。

ただ留学するのではなく、留学して何を学びたいのか、何のために留学するのか、留学の目的をしっかりと持つことが大切です。そうすれば、今後の進路や人生も大きく開けてくることでしょう。

語学の習得には、留学前から取り組んでおきましょう。

甲南大学では、外国語科目として「中級英語TOEFL」など、TOEFLやTOEICに向けての講義を実施しています。これらを有効に活用し、留学前から語学の習得に取り組んでおきましょう。現地での学習がよりスムーズになります。

日本についての知識を深めておきましょう。

留学生が現地のことを知りたいように、現地の人たちも日本のことを知りたいと思っています。「風土・習慣」「社会制度」「政治・経済」など、彼らはさまざまな質問を投げかけてきます。日本人としてこれらの質問に答えられるよう、日本についての知識を深めておきましょう。



ホストファミリーと家族団らん。会話も弾みます。

特にお刺し身が大好きです。今、ホストファミリーと暮らしているのですが、みんな優しく親切。本当の家族のように接してくれます。このプログラムは来年の5月に終了するのですが、その後、アメリカの大学院で日本研究を続けるか、日本に残って英語の先生になるか、まだ決めかねています。とにかく今は日本語の習得に力を注いでいます。

私の専門は日本研究です。日本語や日本の歴史について勉強しています。アメリカにいたるとき、日本人の友達を通して日本文化の面白さを知りました。このプログラムへの参加も迷わず決めましたね。日本での生活は快適です。食事はとてもおいしくて、



仲の良い12人は、ゲームに熱中。

日本語を習得して、将来に役立てたいと思います。



日本語学科4年次
ジェームス・フレイマンさん
2000年9/4～
2001年5/31
とにかく日本が好き。日本語がもっと上手になりたいです。

[アメリカ]
イリノイ大学
から



いつも優しく親切なホストファミリーのお母さんと。

念願の日本の生活を満喫しています。

私は、幼い頃から日本に興味を持っていました。ドイツで4年間日本語を勉強してきましたが、「もっと上手になりたい。日本の生活を体験したい」と思い、留学を決意しました。今、ホストファミリーと暮らしています。みんなとても優しくホームシックも全くありません。先日、みんなで京都に遊びに行きました。金閣寺や清水寺の美しさには驚きました。ドイツの家族とは、ほぼ毎日メールで連絡をとっています。



予習、復習に余念がありません。

日本語学科4年次
ベアーテ・ミュラーさん
2000年9/4～2001年5/31
ホストファミリーとの出会いは、一生忘れません。





Box Close-up



体育系
『剣道部』

クラブ紹介 Box Close-up

関西学生剣道優勝大会
準優勝
42年ぶりの快挙を達成
1955年に創設された体育会剣道部は、最近めきめきと実力をつけています。特に今年の成績は、8月に兵庫県民大会優勝、9月に関西学生剣道優勝大会準優勝、10月に兵庫学生新人大会優勝と華々しい結果を残しています。なかでも関西学生大会での準優勝は、奈良産業大学、同志社大学を破つての42年ぶりの快挙となり、同時に全日本学生剣道優勝大会への出場権の獲得となりました。結果は惜しくも3回戦で敗退となりましたが、今後につながる試合内容で、来年のこの大会での優勝を目指し、日々精進を重ね

ています。
普段の練習は、六甲アイランドで、週6回1日2時間程度行っています(写真)。火曜日から金曜日の平日は、学生が主体となつて素振りや小手打ちなどの基本練習を行い、週末は顧問の先生やOBの方々によるきめ細かい指導を受けています。さらに試合前になると、部員同士で対戦形式の練習を行い、本番に備えています。
部員は現在、34人。みんな仲が良く、特に先輩と後輩の仲の良さが自慢の剣道部。クラブの雰囲気はいつも明るく、団結力も抜群です。
また、OBによるホームページも開設していますので一度チェックしてみてください。
<http://www2.ocn.ne.jp/~konan/index.htm>

す。これが自分なりの考え方や価値観を身につけることにつながるのです。また、当ゼミでは毎日、新聞を読むように指導しています。社会情勢を少しでも知るために、毎週政治の動きを発表する機会を設け、みんなで議論を行っています。向上心をもつたゼミ生が多いためいつも活発な議論が展開されています。
今年の2月には、阪神大震災産業復興5周年記念イベントに参加。ゼミ生は、イベントの数週間前から毎日研究室に集まり一日中行う。このイベントを成功させることができるの

かを考えていました。その甲斐あって、多くの方々から高い評価を受けることができ、ゼミ生も、ひとつの物事を納得いくまで話しあい、成し遂げたという満足感と自信を手に入れることができました。
当ゼミでは、インターネット上で地域や学生を対象に「コミュニティ」を作る活動を行っています。ぜひ一度アクセスしてみてください。
学生Twitterサイト: http://twitter.com/eco_konan_nacip

が求められていました。そこで佐野さんが注目したのが段ボール。パルプ製品であるうえに、安定供給が見込め、しかも低コスト。実際、ヒラタケやタモギタケを育てたところ、収穫量や栽培日数ともに広葉樹のおがくずと変わらない成果をあげ、今後次世代の培地として大きな期待を集めています。
昨年、卒業実験を専攻した学生は、八丈島や小笠原諸島に自生し、暗やみで光るマコウタケを試験官で人工栽培することに成功しています。

そんな熱心な学生、院生を指導する田中教授は、たくさんの人に、もっと植物への理解や興味を深めて欲しいと語ります。最近、環境保護の観点やガーデニングブームにのって、植物の重要性が改めて語られる時代になりました。しかし重要性を知るだけでなく、環境問題を考えるにも、まず身近な植物の生き方や生きていくしくみを知ることが大切だということです。
当研究室の活動の原点は、そんな植物への想いにあるのかもしれません。

さまざまな議論を通して責任感と自主性を備えた人材の育成を目指す。
情報通信やエネルギーなど、政府から規制を受けている産業の政策をテーマに研究を続けている佐藤ゼミ。最近では、IT革命と情報通信政策に焦点を当て、IT革命が社会に

与える影響も含めて研究を進めています。
授業は、ゼミ生がやりたいことを提案し、それについてみんなで議論しあうというかたちをとっています。議論の題材は、ゼミ生が普段の生活のなかで感じる疑問や怒りなどを取り上げ、繰り返し話しあうことで自分で考えて行動する力を養いま



Seminar ゼミ訪問

研究を通して植物の生き方やそのしくみについて探る
植物の生きるメカニズムについて研究を続ける植物生理学研究室の研究テーマは4つ。植物がつぼみをつくるしくみ、つぼみが開花するしくみ、キ

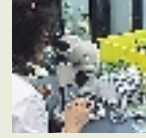


Seminar



経済学部経済学科
佐藤 治正教授
『佐藤ゼミ』

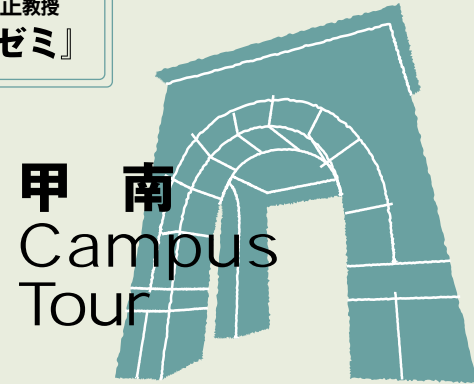
Laboratory



理学部 生物学科
田中 修教授
『植物生理学研究室』

そんな当研究室の大学院生、佐野昌典さんが今年8月、シコレッダーで細かく粉砕した段ボールを培地に使った、キノコ栽培に成功しました。近年、キノコは栽培、消費量とも増え続けていますが、培地に適しているのは国内の広葉樹のおがくずだけで、森林資源保護の観点からかわりの培地

ノコが生まれるしくみ、シリコンカーバイドワイズカーを使った植物の新しい遺伝子導入法の4つです。当研究室の学生、院生たちは、これらの先端のテーマに熱心に取り組んでいます。



学生の目線で巡る
甲南大学

atory 研究レポート

ブック
紹介



『フランス監査制度論』
伊豫田隆俊 著
同文館 ¥4,700(税別)



『中井久夫共著論集
分裂病/強迫症/精神病院』
高 宜良・住野公昭・高谷育男・
内藤あかね・中井久夫・永安朋子 著
星和書店 ¥3,300(税別)



『女性労働と企業社会』
熊沢誠 著
岩波新書 ¥660(税別)



『つばみたちの生涯
花とキノコの不思議なしくみ』
田中修 著
中公新書 ¥680(税別)



21世紀を目前に控え、国際関係がますます複雑化するなか、甲南大学では積極的に教育改革を推進しています。その一環として2002年4月(EK(Economics & Business Administration)総合コースが新設されます。国際経済・経営の分野で、指導的役割を果たしていける人材の育成を目標とするコースで、1学年35名の少人数制コース。学生は経済学部または経営学部(在籍し、ニューヨーク州立大学バッファロー校(UB)への1年間の留学を含む4年間独自のカリキュラムにより学びます。

経済・経営の基礎知識と英語力を身につける基礎学習期間

入学してからの最初の1年半は、経済・経営の基礎的な学習を行います。また留学のための準備として、UBと協力して開発する、TOEFL 550点水準を目標にした英語の授業システムやカリキュラムを組んでいます。UBからもスタッフを迎え、ネイティブスピーカーによる実践的な英語力の養成に力を注ぎます。

2年後期の後半から1年間、UBに留学します。語学研修のためだけでなく、経済・経営の専門科目を学ぶための留学です。コース学生はUBの学生とともに経済・経営の講義を受けるほか、Konan EBAという特別に用意されたユニークな講義も受講。「ビジネス・トリップ」では現地企業の訪問調査や経営者との質疑を行います。

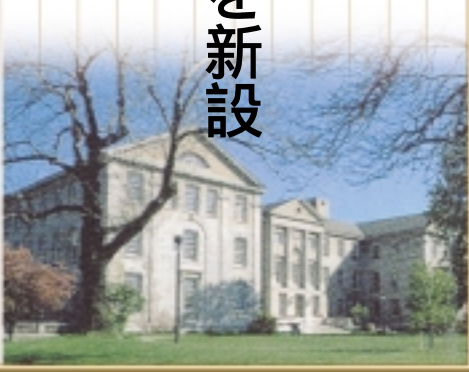
UBへの留学を通して世界水準のビジネスを学ぶ海外学習期間

帰国後から実施するワークショップ方式の授業では、第一線の企業家を招き、活発な意見交換を行いながら、新しい答えを探り出していくアクティブな授業を展開します。これによって、より実践的な能力を養います。また地元・神戸の産業界の課題への取り組みや、OB・OGとの交流によってビジネスネットワークづくりにも着手します。

企業家を招いてのワークショップ方式の授業で実践的能力を高める錬成・展開期間

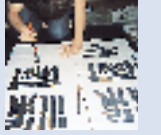
KONAN
21

新しい国際人教育の試み
2002年4月より
経済学部・経営学部に
「EBA総合コース」を新設
国際舞台で活躍できる
経営リーダーを育成



ニューヨーク州立大学バッファロー校。

Box Close-up



文化系
『書道部甲墨会』



クラブ紹介

Box
Close-up

書道部としての活動が認められ、理事長杯を受賞

文化系書道部甲墨会は、1955年の創設。現在は22人の部員で活動を行っています。週2回の練習では、各人が書道のスキルアップを目指して、集中して練習に取り組んでいます。

作品の発表は、甲南小学校の生徒から甲南大生までが展示の対象となるオール甲南展、甲南大学の書道部の作品だけを集めた単独展、それに摂津祭の展示(写真上)があります。また、日本書芸院主催による、全日本高校・大学生書道展」が毎年開催されています。この書道展で今年8月、当クラブの森川貴吉(経済3)さんが、見事大賞を受賞しました。

森川さんは1年次のときから毎年作品を出品。優良賞、展賞、そして今年は大賞と、確実に実力をつけての受賞となりました。そんな森川さんを、部員のみならず、いつも納得のいく作品ができるまで、根気よく何度も何度もやり直す人と評します。そんな森川さんは「就職後も書道は続けたい」とコメントしています。来年の作品が今から楽しみです。

部員全員が向上心を持ちながら活動を続けている甲墨会。練習中は集中して、それ以外の時間は明るく楽しく、メリハリのあるクラブです。そんな甲墨会に、優れた活動を続ける文化系のクラブとして甲南学園理事長杯が贈られました(写真下)。今後の皆さんの活躍が期待されます。

世代を越えて 受け継がれる

先日開催された第36回撰津祭では、実施委員会の委員長として、多忙の日を送っていました。特に今年は、2000年という節目の年を迎え、より撰津祭を盛り上げていこうと新しい取り組みにも果敢に挑戦しました。



甲南魂

大学時代、最も印象に残っていることは、阪神大震災の際、ボランティア活動をしたことです。大混乱の日々が続くなか、避難所となった甲南大学の体育館に3カ月間寝泊まりを続け、救援物資の配給

や御飯の焚きだしなどの震災ボランティアを続けました。復興を願い、この活動をもにした仲間とのつながりは、私の生涯の財産と言えるでしょう。

今回の活動を通して学んだことは、撰津祭実施委員をはじめとする多くの学生が、心をひとつにして事にあたることの偉大さです。そんな私の甲南スピリッツは「人との出会いを大切に、その出会いに意味を持たせること」でしょうか。これまでもできるだけ多くの人と出会い、触れあい、刺激を与えあいながら自分自身を成長させていこうと思えます。

それに向かって全力で取り組み、そのなかで出会う人たちの信頼関係や絆、思いやりは何より大切だと感じたからです。今でも何かに行き詰まったとき、この甲南スピリッツに支えられているような気がします。

法学部3年次
古賀 智之さん



1998年
法学部
法学科入学

1998年
法学部
法学科卒業



阪神高速道路公団
神戸第一建設部用地課
山口 昌子さん

甲南通信

TOPICS

「Burning Soul」をテーマに 第36回甲南大学撰津祭を実施

今年も恒例の撰津祭が、11月22日から5日間、岡本キャンパスをメイン会場に開催されました。今年のテーマは「Burning Soul」。2000年という節目を迎え、今まで以上に撰津祭を盛り上げようと学生たちは全力で取り組みました。

開催されたイベントは、22日のオープニングセレモニーを皮切りに、体育祭、演武祭、演劇祭、会場は西宮市民会館。23日はNew Age Festivalや体育祭を実施。24日の学術祭では、テニスコートでお馴染みのシマホン・ルフィン氏を招き、講演会を開催しました。

25日のプロコンサートは「電撃！Hip Hop祭2000」と銘打って、今Hip Hop界で名を馳せるZEBRA、ラッパ我リヤ、危険なパフォーマンズで知られる電撃ネットワークを迎えての熱いステージが繰り広げられました。そして最終日26日の音楽祭で、全てのイベントが終了。連日、地域の方々にも多数参加いただき、好評のうちに幕を閉じました。



関西学生アメリカンフットボールリーグ開幕4連勝 37年ぶりの快挙を達成

10月15日、西宮スタジアムで行われた関西学生アメリカンフットボールリーグで、体育会アメリカンフットボールチームは同志社大を破り、開幕4連勝を果たしました。終了間際のピンチをしのいでの

大接戦で、これは大会2位となった1963年以来、37年ぶりの快挙となりました。その後、5戦目となる関西学院大戦で破れたものの、関学・立命・京大の3強にひけをとらない素晴らしい戦いぶりを見せてくれました。阿倉監督も、「今季の経験を今後の対戦に生かしていきたい」と語り、手こたえをつかんだ様子でした。

普段の練習は、筋力トレーニングだけの日が週2日、実質練習が週4日で、練習時間は1日2時間半と効率のよい練習方法を取り入れているアメフト部。今後の活躍がいつそう期待されます。



名古屋で 東海地区教育懇談会を開催

10月22日午後1時から、名古屋市内の毎日ビル9階の国際サロンで、東海・甲信越および東京・神奈川のご父母を対象に、甲南大学(東海地区)教育懇談会を開催し、62名の出席がありました。

懇談会では、吉沢英成学長のあいさつに続き、各学部部長を紹介。その後、「大学生活と就職」をテーマにした渡邊和俊就職部長による講演が行われ、「ご父母の皆さまは熱心に関わり入っておられました。講演の後、学修、教務、学生生活、就職、留学などに関するさまざまな質問をお受けし、個別相談を行いました。」

平生鈺三郎先生ご命日

平生鈺三郎先生の55回忌となる11月27日、神戸市東灘区住吉山手の墓前に、平生先生の研究に取り組むサークル Be Ambitious と、甲南大学の学生自治会のメンバーが訪れ、先生の生前の偉業をしのび、ご冥福をお祈りしました。



お便り募集のお知らせ

「甲南 Today」では、皆様からのお便りを募集しています。お寄せいただいたお便りをもとに、誌上で皆様との交流を深めてまいりたいと思います。本誌同封のはがきにご意見等ご記入のうえ、お送りください。

EVENT GUIDE SCHEDULE

12月	講義一日終了 (12/22) 冬期休暇開始 (12/25)
1月	冬期休暇終了 (1/6) 講義再開 (1/9) 2000年度講義終了 (1/13) 補講日 (1/15-16) 後期試験開始 (1/17) 大学入試センター試験 (1/20-21) 後期試験終了 (1/30)
2月	入学試験 経済・経営 A日程 (2/1) " 文・法 A日程 (2/2) " " 文・法 A日程 (2/3) " " 理工 A日程 (2/5) " " 経済・経営 A日程 (2/6) 入学試験 全学部 B日程 (2/8) 入学試験合格者掲示発表 (2/16) 体育会祝勝会・文化会顕彰会 父母の会課外活動表彰式 文化会リーダーズ・キャンプ
3月	2000年度卒業認定者発表 (3/5) 入学試験 D日程 (3/7) 入学試験 理工 C日程 (3/11) 入学試験合格者掲示発表 (3/14) 2000年度卒業証書・学位授与式 (3/24)

甲南Today No.3

【発行日】2000年12月20日
【発行】甲南学園広報室
〒658-8501
神戸市東灘区
岡本8丁目9-1
TEL(078)31-434(代)
【印刷】大日本印刷株式会社

甲南フォーラム
皆様からの
お便りでつくる
コミュニケーションスペース

最近の学生の生活や大学の状況がよくわかりました。また、親子の会話のきっかけにもなり楽しく読ませていただきました。今後も期待しています。(兵庫県 法学部・父)

各内容ごとによくまとまっていると思います。社会の第一線で活躍されている甲南大学の卒業生の方を取り上げていただければと思います。(滋賀県 法学部・父)

下宿している子供のことを思い浮かべながら読むことができます。同世代の学生の皆さんの生活態度などもわかってよかったです。今後、授業風景や学生食堂の様子なども知りたいです。(徳島県 理学部・母)

今回の特集で、今の若者の生活が少しでもわかり、下宿している子供のこと重ね合わせて読ませていただきました。今後キャンパスの状況やOB・OGと大学との関わりなどを取り上げてほしいと思います。(岡山県 理学部・父)

普段、子供の口から大学のことや友達のことを聞くことはありません。この冊子を通して少しでも大学の状況がわかり安心してました。(徳島県 法学部・父)

第一号と同様、カラー写真が多く、大変見やすい冊子だと思います。大学周辺の情報も載せ

その他、多数のご意見、ありがたかったです。

子供が聞けない話題が取り上げられていて大変興味深く読むことができました。今後、ゼミ紹介や研究レポートもさらに充実させてほしいです。(兵庫県 文学部・母)

どの御父母も同じようなことをお感じでしょうが、親には子供の日常生活などについて細部まで聞けないことや話してもらえないことがあります。そういう点で、今回の特集はありがたいです。楽しく読ませていただきました。課外活動やサークル活動に関しても取り上げていただければと思います。(兵庫県 文学部・母)

親として子供の日常生活にはとても興味があります。今後、学生がどんなことで悩み、将来のことをどう考えているのかなど知りたいです。(兵庫県 文学部・母)

子供が下宿しているため、普段は生活や学校の話聞くことができません。この冊子で学校の様子がよくわかり、うれしく思っています。ゼミの紹介は、それぞれの活動の実態がわかり、大変興味深かったです。(兵庫県 経済学部・母)

ていたければと思います。(石川県 経営学部・母)

甲南フォーラムは、皆様からお寄せいただいたお便りでつくるコーナーです。皆様と甲南Todayさんとのご父母の間を結ぶコミュニケーションスペースとして活用いただければ幸いです。今回は、第2号特集「学生生活の実態」をテーマとして、現代人のメンタリティーに関する総合的研究をメインテーマとしています。京都大学名誉教授で国際日本文化研究センター所長

法廷教室開設を記念して「公開模擬裁判」を実施

法学部は12月5日、法廷教室の開設を記念して、交通事故事故を題材とした「公開模擬裁判」を実施しました。この夏、9号館に新しく設けられた法廷教室を舞台に、白熱した論争が繰り広げられ、参加した学生からは、検察官や弁護士裁判官の苦労がよくわかり、勉強になったという声が聞かれました。



第45回甲南大学対学習院大学運動競技総合定期戦開幕

第45回甲南大学対学習院大学運動競技総合定期戦の全競技が無事終了し、12月16日、学習院大学で、閉会式が盛大に執り行われました。

23競技29種目にあたる熱戦の結果は、21勝7敗1分だけで甲南大学が勝利し、第38回大会以降8連勝を果たしました。通算成績は本学の42勝2敗1分となりました。

閉会式には吉沢英成学長、青山義孝学生部長、小倉芳彦・学習院大学学長、上田隆徳・同学生部長など両大学の教職員、学生が多数参加。戦績発表、優勝杯の授与に続いて、両大学の学長、学生部長らの挨拶がありました。

このあと、応援団によるエールの交換、校歌の斉唱などがあり、勇壮で厳粛な雰囲気の中に、閉会式は終了しました。

「学術フロンティア公開シンポジウム」現代人と母性をテーマに開催

学術フロンティア推進事業の第2回公開シンポジウムが2月25日、午後1時から8号館813号教室で、「現代人と母性」をテーマに開催されました。

この推進事業は、大学院人文科学研究所を研究組織の主体とし、一昨年度、文部省から選定を受けた共同研究プロジェクトであり、「現代人のメンタリティーに関する総合的研究」をメインテーマとしています。京都大学名誉教授で国際日本文化研究センター所長

information

就 / 職 / 情 / 報

●面接実践講座●
面接突破に向け、実践を通して効果的な自己PRや動作を学ぶ面接実践講座を行います。
日時：2001年1月31日～2月6日（土曜日を除く）
場所：平生記念セミナーハウス
詳細に関しては、2001年1月9日に就職部掲示板を通してお知らせいたします。

●企業研究セミナー●
2001年度新卒就職希望学生を対象に、各企業が個別に説明を行う企業研究セミナーを行います。セミナーは1日3回、所要時間は各90分を予定しています。
日時：2001年2月13日～3月23日（土曜日および3月6・7日を除く）
Aセミナー：10時～13時30分
Bセミナー：13時30分～
Cセミナー：16時～
詳細に関しては、2001年1月20日～25日に就職部掲示板を通してお知らせいたします。

お知らせ

春休み期間中の図書館閉館日について

春休み期間中の閉館日は次の通りです。
2月9日(10時～17時) 26日(10時～17時) 3月1日(10時～17時) 5日(10時～17時) 10日(10時～17時) 23日(10時～17時) 31日(10時～17時) 4月2日(10時～17時) 7日(10時～17時)

学生証がIDカード化されます。

2001年度から学生証がIDカード化されます。今後、学証明書、成績証明書、健康診断証明書などの取得にはIDカードが必要になります。また、図書館への入退室にも必要です。詳しくは学生部までお問い合わせください。

学生相談室

どんな些細な悩みでも気軽に相談ください。また、ちょっと疲れたときや、友達とゆっくり話したいときなどに、どうぞ気軽に越してください。学生相談室のサロンでは、皆さんのリラックス・スペースとして、湯茶のセルフサービスや雑誌の閲覧、貸し出しなども行っています。

の河合雄雄氏の基調講演に続いて、聖マリア病院母子総合医療センター所長の橋本武夫氏らによるシンポジウム「周産期における母性の育み」を開催します。母性の誕生する原点としての周産期に光を当て、産婦人科、小児科、助産、育児相談の第一線の現場から報告、討論を行うほか、医療人類学という広い視野からも総合的に議論を展開します。参加自由、入場無料。問い合わせは学術フロンティア研究室(神戸078-435-2683)へ。

「その他のトピックス」

- 【10月21日】経営学部開設40周年記念講演会(講師：内橋克人氏)
- 【31日】甲南・イリノイフロンティア25周年記念学術講演会(講師：ロナルド・トビ氏)
- 【11月14日】法学部開設40周年記念講演会(講師：園部逸夫氏)
- 【22日】ハイテク・リサーチ・センター 秋期講演会(講師：東田正信氏)
- 【12月9日】総合研究所公開フォーラム「IT革命と社会の変化」

甲南Today No.4 予告
2001年3月中旬発行予定

特集
甲南大学の
21世紀ビジョン

編集後記

師走の慌ただしい季節となりました。新世紀を迎えるにあたり、寒さとともに身の引き締まる思いです。21世紀はグローバル化の時代と言われ、国際感覚をもつ人材が必要とされています。今回の特集は、甲南大学の国際教育の実態をご紹介いたしました。甲南大学では、い早く、国際人の育成に向けた教育プログラムを実施してきたことがお分かりいただけたかと思えます。毎回オープンキャンパスや教育懇談会では、受験生やご父母の方から留学等に関するお問い合わせを多数いただきます。今回誌上で掲載しきれなかった内容、ご意見、ご質問等も受け付けておりますので、どしどしお寄せください。